

1月の重大ニュース

2月からここ先月の知っておいた方がいいニュースを取り上げます。

みなさんはどのくらい知っていますか。

国語力、50年ぶり調査

国立国語研究所は、日本人の読み書き能力など国語力を調査する方針をまとめた。背景には、若い世代が名前の漢字を意味よりも音(おん)や画数を優先して選んでいることがわかったり、国際的調査で日本の若者の読解力低下が明らかになったりしたことへの危機感がある。(6日)

青色LED訴訟、和解成立

青色発光ダイオード(LED)の発明対価をめぐり、発明者で米カリフォルニア大サンタバーバラ校教授の中村修二氏が、元勤務先の日亜化学工業(徳島県阿南市)を相手に約200億円の支払いを求めた訴訟の和解が東京高裁で成立した。同社側が計約8億4000万円を支払う内容。(11日)

スマトラ沖大地震関連

自衛隊に派遣命令

大野防衛庁長官は国際緊急援助隊派遣法に基づき、航空自衛隊に派遣命令を出した(5日)。陸上、海上の両自衛隊にも派遣命令が出され、初の陸海空3自衛隊による国際緊急援助隊の展開となる。昨年未からの派遣は累計で約1600人。(7日)

緊急支援で7億ドル「即金」

災害の救援策を話し合う国連主催の支援国会合がスイスで始まった。約80か国・地域の代表が参加。日本など18か国・地域は国連が要請した緊急支援約10億ドルのうち約7億ドルをすぐ用意すると約束した。(11日)

学校の安全、防犯設備は半数

文部科学省は全国すべての学校を対象に防犯対策など安全管理の取り組み状況をまとめた。突発事件を想定した防犯マニュアルを使っている学校が96%に達したものの、施設面では予算事情などもあり、防犯カメラやセンサーなどの整備が45%にとどまり、地域差が大きか

った。調査は国公立の幼稚園から高校まで約5万4000校が対象で、すべての学校から回答を得た。(14日)

探査機、土星衛星タイタンに着陸

欧州宇宙機関(ESA)は、小型探査機ホイヘンスが土星最大の衛星タイタンの大気圏に突入し、約2時間半後に人工物体として初めて地表に着地したと発表した。降下中に集めたデータや画像は地球へ送信され始め、35億~38億年前に生命が誕生する以前の地球に似た環境と考えられているタイタンが、17世紀の発見以来350年にして明らかになる。地球で生命が誕生した謎を解く手がかりが得られるとも期待されている。(14日)

大学センター試験 52万人が受験

大学入試センター試験が、全国の712試験場で行われた。志願者数は2年連続で前年を下回り、56万9950人。最も志願者が多い外国語は52万940人が受験した。(15、16日)

阪神大震災から10年

6433人の命が奪われ、国内では戦後最悪の災害となった阪神大震災の発生から10年を迎えた。被災地では、様々な追悼の催しが開かれた。兵庫県などが主催する追悼式典には天皇、皇后両陛下が初めて出席し、震災を教訓に安全と共生を呼びかける「1・17宣言」が朗読された。(17日)

たばこ規制 中高生に教材配布

たばこによる健康被害の防止をめざし、世界保健機関が主導する「たばこ規制枠組み条約」が2月に発効するのを前に、厚生労働省や財務省など14省庁の連絡会議が開催。たばこ広告の規制強化をはじめ、05年度からは中高生に喫煙を含めた健康問題の解説教材を配布するなどが話し合われた。(18日)

エジプトでミイラ発見

エジプトの首都カイロ近郊の「ダハシュール北遺跡」を調査している早稲田大学古代エジプト調査隊(吉村作治隊長)は、古代エジプト第13王朝(約3800~3600年前)ごろのものと思われる、彩色された木棺とミイラを発掘したと発表した。埋葬されていたのは「セヌウ」という名の行政官。これほど古い時代のミイラが、完全に密封された状態で発見されたのは極めて珍しいとされる。(21日)

中国、96年以来の高成長に

中国国家统计局は、国の経済力を表す「国内総生産」(GDP)が2004年は前年と比べ9.5%(速報値)伸びたと発表した。1996年の9.6%以来の高成長で、03年(9.3%)に続き2年連続で9%台。景気がよくなり過ぎるのを心配する政府が抑制策をとったにもかかわらず、成長目標の7%を大きく上回った。GDP総額は13兆6515億元(約180兆円)となり、日本のGDPの3分の1強に相当する。(25日)

NHKの海老沢会長辞任

NHKの海老沢勝二会長(70)は経営委員会に辞表を提出し辞任した。元プロデューサーの制作費着服などの不祥事やその後の対応に視聴者の批判が高まり、受信料の支払い拒否・保留件数が増えていることなどから、経営責任を取る形となった。受信料の支払い拒否・保留件数は、年度末には45万から50万件になる見込み。後任会長には、橋本元一専務理事・技師長(61)が就任した。(25日)

(以上こども朝日より抜粋)

2005年中学生2月